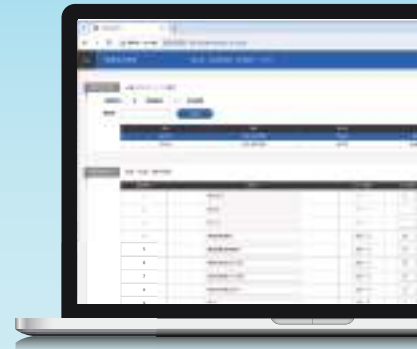




情報をつなぎ、人をつなぎ、未来へつなぐ

福祉コミュニケーションサーバ 福祉CS



自治体の各システムの福祉情報を自動で収集して一元化
既存システムの改修なく、支援ニーズの“見える化”を実現します

ライフイベントに連動した

複合的な課題に“気づき”を与える

福祉データを活用した

手続き業務支援

相談業務支援

防災連携機能



業務効率化 自治体DX推進

窓口対応の
職員の人員が不足している

手厚く対応したいが
限界を感じる

データ連携 自治体DX推進

手続きの
案内漏れをなくしたい



住民と職員、双方の
負担を減らしたい

福祉CSは自治体のこんなお悩みを解決するシステムです



ヤングケアラー ひとり親家庭 8050問題

支援ニーズの複雑化により
本質的な課題が見えづらい

世帯内で抱える課題に
気づける手がかりが欲しい

データ連携 要支援度の把握

災害発生時の住民支援に備えて
各課の情報連携を密にしたい

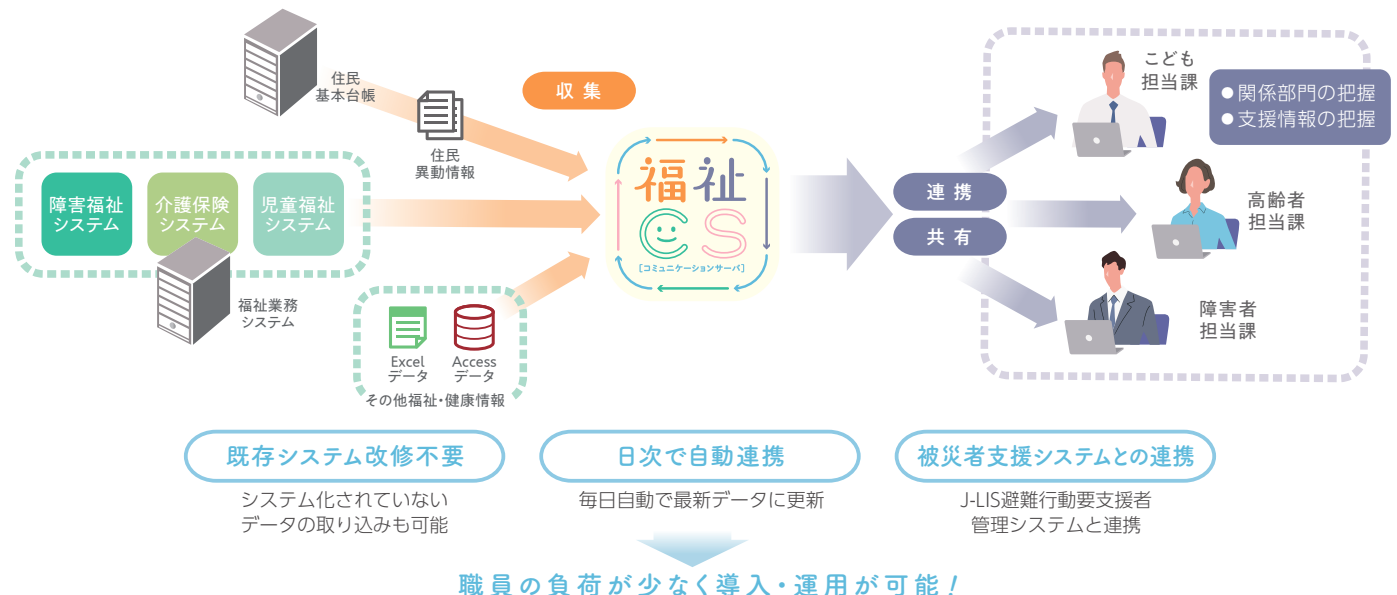


住民の実態に即した
避難計画を立てたい

福祉CSは職員への少ない負担で導入可能なのが特徴

福祉CSは各課に点在した福祉・健康情報を収集、一元管理し、様々な価値を提供するシステムです。

Excel、Accessで管理されている簡易なデータを含む各業務システムのデータを集約することで、手続きを漏らさないための支援や複合的な課題に“気づき”を与えることができます。



ユースケース ①

ライフイベントに連動した『手続き業務支援』

親の代理で子が来庁する際、必要な手続きを全て把握できていないことがあります。

福祉CSではライフイベントと連動した手続きを表示させるので、手続きの案内漏れがなくなります。



ユースケース ②

複合的な課題に“気づき”を与える『相談業務支援』

相談内容の背景には、本人も気づいていない課題が隠れていることがあります。

福祉CSでは、個人・世帯の最新の情報が集約されているため、複合的な課題に“気づき”を与え、きめ細やかな支援につなげることができます。



福祉CSをもっと知りたい方へ

横串でのデータ連携によって得られる“気づき”は大きく広がります
システムの構成についても、まずはお気軽にご相談ください



製品に関するお問い合わせ

NJS 日本情報システム株式会社

<https://www.njs-net.co.jp/>

〒350-1304 埼玉県狭山市狭山台4-22-2

TEL 04-2958-2221 Email isales@njs-net.co.jp

9:00～17:45 (土・日祝日及び弊社指定休日を除く)

本文中に記載されている事項の一部または、全部を複写、改修、転載することを禁じます。本文中に記載されている事項は予告なく変更される場合があります。

FUKUSHICS202407